

Sprint & Endurance

All Japan MINI Championship

MINI-G1 Class

●対象車輛	オールドMINI、一部のMINI系の車輛。エンジン型式99Hまでのブロックを使用
●排気量	1000cc以下
●吸気	<ul style="list-style-type: none"> ・キャブレターの変更が可 ・キャブレターの個数変更は不可。ただし、SUツインキャブレター、デロルトツインへの変更は可 ・ターボなどの過給器は不可
●排気	<ul style="list-style-type: none"> ・マニホールドの変更が可 ・RC40タイプなどの消音器の装着を義務付けます ・筑波/マフラー後方の直線地点で、レッドゾーンのマイナス1000rpm時で計測。直線3m地点で100db以下、2mで110db以下、0.5mで115db以下 ・午後5時以降翌朝8時までの走行時は別途規定
●点火	・フルトラノ/セミトラへの変更が可。同時点火は不可・プラグ、プラグコードの変更が可
●エンジン	・加工、変更は不可・同系型式の部品の使用が可
●シリンダーヘッド	<ul style="list-style-type: none"> ・変更は不可・ポートの段付き調整が可・ヘッド面研磨は1mmまで可 ・燃焼室の加工は不可・ヘッドガスケットの変更が可
●ミッション	<ul style="list-style-type: none"> ・ギア形状、段数、材質などの変更は不可・LSDの装着は不可 ・ファイナルギアによるギヤ比の変更が可・ドロップギアの変更は不可
●冷却	・ラジエターの加工が可・取り付け位置の変更は不可・オイルクーラーの取り付けが可
●足まわり	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイローキット装着が可・キャンバー/キャスト変更が可 ・スタビライザの装着が可・型式の変更は不可 ・ショックアブソーバーの変更が可・ラバーコーンからコイルスプリングへの変更が可
●ブレーキ	<ul style="list-style-type: none"> ・容量、素材の変更が可・パッド、シュー、ホース、ドラムの変更が可 ・リアブレーキの型式変更は不可・サイドブレーキの取り外しは不可
●ボディ	<ul style="list-style-type: none"> ・内装剥離が可。ただし、剥離後の突起物の処理を行ってください ・全てのウインドウガラスの素材変更は不可・ボディ素材の変更は不可 ・トランク/ボンネットの素材変更が可・車輛外寸の変更は不可。ただし、バンパー取り外し/オーバーフェンダーの変更が可 ・スポイラー、リヤウィングの追加が可・座席数の変更、減少が可 ・ロールケージの設置を推奨。6点式ロールケージ&サイドバーを強く推奨 ・牽引フックを車輛の前後に必ず装着してください ・エンジンルーム、および、トランクルームとの車内間の隙間は不可
●燃料	<ul style="list-style-type: none"> ・ノーマルタンクの使用を許可。ただし、安全タンクの装着を強く推奨・タンクを変更の場合の最大容量は45L。変更は安全タンクにのみ可 ・電気式燃料ポンプへの変更が可
●タイヤ	・スリックタイヤ、カットスリックタイヤは不可
●その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールケージ装着時は頭部の保護を行ってください・消火器、キルスイッチの装着を推奨・4点式以上のシートベルトの使用が義務 ・エアコン、オーディオなどのオプション品の取り外しが可・チューニングヘッド装着車はG2以上のクラス

●賞典：各クラス3位までをトロフィにより表彰します

●MINI -G1/G2/G3は混走ですが別賞典です

●ハンデタイムの設定は行いません(前走行の着順により設定するもの)

●移動におけるポイント/前走行のポイントを新クラスに持ち越すことはできません。移動前のリザルトはそのまま残ります